

案内

農業 経営所得安定対策

販売価格が生産費を恒常的に下回っている作物を対象に、その差額を交付して農業経営の安定を図ります。

※戸別所得補償制度は、25年度から「経営所得安定対策」へ変わります。

米の直接支払交付金

■交付対象者
米の生産数量目標に従い、販売目的で生産（耕作）する販売農家・集落営農のうち、水稲共済加入者または24年度の販売実績が確認できる人

■交付対象面積
主食用米の作付面積から、一律10㌥を控除した面積

■交付単価（10㌥あたり）
1万5,000円

水田活用の直接支払交付金

■交付対象者
販売目的で、麦、大豆、WCS用稲、飼料作物等の戦略作物を生産（耕作）する販売農家・集落営農

■戦略作物助成（10㌥あたり）
大豆・麦・飼料作物
3万5,000円

・飼料用米・WCS用稲・米粉用米
8万円
・そば・なたね・加工用米
2万円

■二毛作助成

主食用米と戦略作物、または戦略作物同士の組み合わせによる作付に対して10㌥あたり1万5,000円を交付

■耕畜連携助成

耕畜連携の取組（飼料用米のわら利用、水田放牧、資源循環）を行う農業者に対して10㌥あたり1万3,000円を交付

■産地資金

地域振興作物（野菜など）を生産（耕作）する販売農家の取組に対して支援します。

※対象作物、交付単価などについては、決まり次第お知らせします。

畑作物の直接支払交付金

大豆、麦、そば、なたねの畑作物に対して、生産費と販売価格の標準的な差額を収量や品質などに基つき交付します。

■交付対象者
対象作物ごとの生産数量目標に従い、販売目的で生産する販売農家・集落営農

■面積払
前年産の生産面積に基づき、営農を継続するために必要な最低限の経費が賄える水準を「営農継続支払」として10㌥あたり2万円を交付

■数量払

当年産の出荷・販売数量を対象。品質に応じて単価の増減があります。

- ・小麦（60㌥あたり）
6,360円
- ・二条大麦（50㌥あたり）
5,330円
- ・大豆（60㌥あたり）
1万1,310円
- ・そば（45㌥あたり）
1万5,200円
- ・なたね（60㌥あたり）
8,470円

※先に「面積払」で支払われ、その後、対象作物の出荷・販売数量が明らかになった段階で、「数量払」分を確定し、面積払分を控除して追加交付されます。

■その他

本対策の交付金を受けようとする農業者は、平成25年度営農計画書兼水稲共済細目書異動申告書の作成、交付申請書等を提出する必要があります。受付は、例年と同様に、

相談

自殺対策 悩み事一斉相談会

借金、サラ金、多重債務などの経済的な問題、病気や医療費のことなどの健康問題、家族介護やサービス内容などの介護問題、子どもの教育問題などで悩みを抱え、つらい状況にある人の相談に応じます。この機会を、ぜひご利用ください。

こばやし健康フェスティバル 2013で相談会を実施

■日程
3月20日（水曜）
10時～13時

■場所
文化会館

■内容
司法書士と保健所・市役所の保健師が相談に応じますので電話予約をお願いします。

■予約締切日

3月15日（金曜）

●申・問
健康推進課
TEL 23・0323



催し

星空観測 北きりしまコスモドーム イベント

今年最初の一大イベントがやってきました。ほうき星・パンスタース彗星が夜空を飾ることに期待しましょう。「星のソムリエ」職員2人が天文台でお待ちしております。

パンスタース彗星観望会

■日程
3月15日（金曜）
18時～20時

■内容
天体観望

※天候不良の場合は中止になることがありますので、事前に問い合わせください。

昼間の天体観望会

■日程
3月18日（月曜）
4月7日（日曜）
18時～20時

■内容
生駒高原の菜の花開花時期に合わせた、昼間の観望会や条件次第では月、金星や木星の観望。

※天候不良の場合は中止にな

J A各支所・公民館などで4月から実施します。日程は決まり次第案内します。

●問

- ・農業振興課
TEL 23・0300
- ・須木庁舎地域整備課
TEL 48・3131
- ・野尻庁舎地域整備課
TEL 44・1100



使って実感！ネットで申告「e-Tax」

「国税電子申告・納税システム（e-Tax）」では、自宅やオフィス、税理士事務所などからインターネットで、国税に関する各種手続き（①所得税、法人税、消費税、酒税および印紙税の申告、②すべての国税の納税、③納税証明書の交付請求および法廷調書の提出などの申請・届出等）ができます。詳しくは e-Tax ホームページ <http://e-tax.nta.go.jp>

●問・小林税務署 TEL 23-3126

介護予防推進員 新規受講者募集

市では、介護予防教室などでお手伝いをしてくれる介護予防推進員を養成しています。地域の介護予防を支える活動に参加しませんか。

■対象者

40歳以上の市内在住の人（野尻・内山地区を除く）

■応募資格

養成講座を全て受講し、その後の介護予防教室に自身で行って活動できる人

■講座日程

3月19日（火曜）
9時30分～15時

※各自で昼食を持参ください。

■講義内容

木切倉良昭氏による「小林元気体操」教室 など

■場所

小林市地域包括支援センター

■申込方法

ファックスか電話で申し込みください。

■申込締切

3月15日（金曜）

●問

小林市地域包括支援センター
TEL 25・0707
FAX 25・0708

ることがありますので、事前に問い合わせください。

共通事項

- 場所
北きりしまコスモドーム
- 入場料
大人：300円
小中学生：200円
- 問
北きりしまコスモドーム
TEL 27・2468

保健

予防 子どもの予防接種週間

3月1日から7日は「子どもの予防接種週間」です。特に、入園・入学前のお子さんには予防接種で防げる病気にかからない・広めないためにも接種をお勧めします。ただし、平成24年度公費で接種できる予防接種のうち、ヒブと小児用肺炎球菌は、県内の西諸管外では2月末で費用助成が終了しています。

※母子（親子）健康手帳に予防接種の記録をします。大人になっても接種歴の確認が必要な場合があります。大切に取り扱い、接種

案内 うつ病医療研修会

近年、「うつ病」で医療機関を受診する人も急増しているといわれています。「うつ病」に関する理解を深めるために講演会とパネルディスカッションを開催します。ぜひ、ご参加ください。なお、研修会への参加には、あらかじめ申し込みが必要になります。

■日程

3月13日（水曜）
19時～21時（予定）

■場所

文化会館

■参加費

無料

●申・問

西諸医師会本館事務局
TEL 23・2113